



平成31年1月8日  
調布市立若葉小学校  
校長 星野由美子  
栄養士

あけましておめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願いたします。  
給食室の改修工事は予定通り終了し、冬休み中に給食再開の準備を行いました。  
保護者の皆様には4カ月に渡り、お弁当作りや水筒の準備、あっせん弁当金の振込み等に御協力いただき、本当にありがとうございました。



いよいよ1年の締めくくりとなる3学期が始まりました。  
風邪やインフルエンザなどの感染症が流行していますので、引き続き、手洗い・うがいの徹底と、栄養バランスの良い食事を心がけて予防に努めましょう。  
学校給食においても、より一層、衛生面に細心の注意を払い、安全でおいしい給食を提供できるように取り組んでいきたいと思っております。本年もよろしくお願致します。



全国学校給食週間

1月24日～30日

全国学校給食週間は昭和25年度から始まった取り組みで、毎年、学校給食への理解や関心を深めることを目的に実施されます。学校給食は、もともと貧しい子どもたちを飢えから救い、栄養状態を改善させるためのものですが、現在では役割が大きく変わり、子どもたちが望ましい食習慣や食に関する正しい知識、実践する力を身につけるための重要な役割を担っています。

<p><b>昔の学校給食</b> について知ろう!</p>	<p><b>明治 22(1889)年～</b></p> <p>山形県鶴岡町の小学校で、貧しくて弁当を持ってこれない子のために、ご飯と魚や野菜を混ぜた食事を提供したのが学校給食の始まり。その後、全国へと広がるが、競争による食料難で中止される。</p>	<p><b>昭和 22(1947)年～</b></p> <p>戦後、LARA（アジア救済公認団）から寄贈された脱脂粉乳、缶詰・シチューの素などの物資を使い、学校給食が再開される。</p>
<p><b>昭和 25(1950)年～</b></p> <p>アメリカから寄贈された小麦粉でパンが作られ、パン・ミルク・おかずの完全給食が始まる。</p>	<p><b>昭和 38(1963)年～</b></p> <p>ソフトめんが開発され、人気メニューに。翌年には牛乳の本格供給が始まり、脱脂粉乳から牛乳へと切り替えが進む。</p>	<p><b>昭和 51(1976)年～</b></p> <p>べいぱん給食が正式に始まり、カレーライスや焼き込みご飯、ピラフなどが登場し、メニューの幅が広がっていく。</p>

10(木)から給食が再開します。今一度ご確認ください!



※ランチョンマットとハンカチは毎日清潔なものを持たせてください。  
※給食当番の人は、マスクを必ず着用します。当番の際には、清潔なマスクを忘れずに持たせてください。  
※白衣と帽子は金曜日に持ち帰りますので、洗濯・アイロンがけをして月曜日に持たせてください。

新年の健康や幸せを願う お正月の行事食



新しい年の始まりとなるお正月は、日本人が昔から大切にしてきた年中行事です。その年の豊作をもたらす「歳神様」(年神様・歳徳神・正月様ともいう)をお迎えするため、大掃除をして家を清め、門松やしめ飾りを飾り、鏡もちを供えます。そして、1年の健康や幸せを願い、家族が集まっておせち料理やお雑煮といった正月料理を食べます。正月料理の内容は地域や家庭によってさまざまですが、縁起の良い食材が使われるのが特徴です。

おせち料理の種類と込められた願い

<p>一の重</p> <p>祝い肴・口取りなど</p>	<p>二の重</p> <p>焼き物・酢の物など</p>	<p>三の重</p> <p>煮物など</p>
<p><b>黒豆</b> まめ(まじめ)に働き、まめ(健康)に暮らせるように。</p> <p><b>数の子</b> 卵(子)の数が多くことから、子宝に恵まれ代々栄えるように。</p> <p><b>田作り(ごまめ)</b> 小魚を田んぼの肥料にしたことから、豊作を願って。</p> <p><b>たたきごぼう</b> ごぼうの根は地中深く張ることから、家族・家業が土地に根を張り揺らがないように。</p> <p><b>伊達巻き</b> 巻物(書物)に見立て、知識や教養が身につくように。</p> <p><b>紅白かまぼこ</b> 赤は魔よけ、めでたさ、白は清浄、神聖な色を表す。</p> <p><b>きんとん</b> 黄金に見立て、金運に恵まれるように。</p>	<p><b>昆布巻き</b> 「よろこぶ」の語呂合わせで縁起を担いだもの。</p> <p><b>エビ</b> 腰が曲がっている様子から、腰が曲がるまで長生きできるように。</p> <p><b>焼き魚</b> プリヤサケ、タイなどを用い、縁起を担ぐ。</p> <p><b>紅白なます</b> お祝いの水引を表し、縁起を担いだもの。</p> <p><b>れんこん</b> 穴から向こうが見えることから、将来の見通しがきくように。</p> <p><b>里いも</b> 親いもに子いもがたくさんつくことから、子宝に恵まれるように。</p> <p><b>くわい</b> 大きな芽を伸ばすことから、芽が出るように。</p>	